

CIVIL ENGINEERING
EXHIBITION

過去から未来。
新しいトウキョウへ。

TOKYO DOBOKU
FROM — 1964 — TO

東京 橋と土木展

TOKYO BRIDGE & CIVIL ENGINEERING EXHIBITION

土木コレクション 2018

DOBOKU COLLECTION 2018

2018.11.20 [火] — 23 [金・祝] 8:00—21:00

20日(火) 13:00~21:00、23日(金・祝) 8:00~17:00

新宿駅西口広場イベントコーナー (JR新宿駅西口)



TOKYO 2020
応援プログラム
街づくり



私たちは「1964年」と「2020年」という2つの東京オリンピックをつなぐ時代にいます。

過去から未来へ、新しいトウキョウへと変貌を遂げようというターニングポイントに立っているのです。

思い返すと、太平洋戦争で国土が荒廃してからの日本は、ゼロからの復興であったにもかかわらず、

驚くほどの経済発展を遂げます。戦後わずか20年で迎えた1964年の東京オリンピックは、

国際社会への復帰をアピールする重要なイベントになりました。その“礎”となったのが土木です。

そして2020年に新たな東京オリンピックを迎えようとしています。開催まで2年を切り、

戦後の土木構造物を生かしながら、次世代につながる“礎”が急ピッチで整備されています。

土木学会では、2008年度から「土木コレクション」を開催してきました。今年は舞台を「戦後」に移し、

1964年の一大イベントの前後で整備された数々の土木構造物の歴史資料、図面、写真、映像などを展示します。

土木コレクション 1964年の東京オリンピック



東海道新幹線をはじめ、首都高速道路や東京の地下鉄、東京モノレール、国立代々木競技場第一体育館などの整備に関する図面や写真、映像を展示します。

土木コレクション HANDS+EYES



関東エリアのコレクションを中心に土木界が保有する歴史的資料や図面、写真を展示します。

東京 橋と土木展 昭和の橋



昭和初期、震災復興以降、戦前に東京都に架けられた橋梁の青焼き図面(北区の音無橋など14橋)や写真(多摩川に架かる丸子橋など41橋)を展示します。

市民普請大賞



土木学会が2014年に創設した市民普請大賞において、過去2回の開催でグランプリ、準グランプリ、優秀賞を受賞された団体の活動を紹介します。

[EVENT] どぼくカフェ



どぼくカフェと土木コレクションのコラボ企画。会場内で、どぼくカフェ(一般向け講演会)を開催します。スケジュールは以下を予定しています。

■ 11/20(火) 18:00~20:00

現在の日本橋周辺の景観を愛でる

松波 成行 (国道愛好家)
大山 顕 (フォトグラファー/ライター)
高橋 良和 (京都大学)

■ 11/21(水) 18:00~19:00

東海道新幹線ができるまで

小野田 滋 (鉄道総合技術研究所)
鬼柳 雄一 (東日本旅客鉄道)

■ 11/22(木) 18:00~19:00

1964年東京オリンピックを 作り上げた建築家たち

松隈 洋 (京都工芸繊維大学)
宮沢 洋 (日経アーキテクチュア編集長)

■ 11/23(金・祝)

13:00~14:00 橋の楽しみ方

八馬 智 (千葉工業大学)

14:00~15:00 日本の珍橋・奇橋

紅林 章央 (東京都建設局)

15:00~16:00 橋の形の秘密

磯部 祥行 (実業之日本社編集長)



東京 橋と土木展 / 土木コレクション 2018

2018.11.20 [火] — 23 [金・祝] 8:00-21:00

20日(火) 13:00~21:00、23日(金・祝) 8:00~17:00

新宿駅西口広場イベントコーナー (JR新宿駅西口)

問合せ/公益社団法人 土木学会 土木広報センター TEL:03-3355-3448(9:00-17:00)

主催/ (公社) 土木学会 共催/ 東京都建設局

協賛/ (一社) 日本建設業連合会、(一社) 建設コンサルタンツ協会、(一社) セメント協会、電気事業連合会、(一社) 日本橋梁建設協会、(一社) 日本鉄道施設協会、(一社) 日本道路建設業協会、(一社) プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社) 日本埋立浚渫協会、(公社) 全国上下水道コンサルタント協会、(一社) 関東地域づくり協会

後援/ 厚生労働省、国土交通省、総務省

